

海洋調査技術学会

第33回研究成果発表会 プログラム

● 期 間 2021年11月18日（木）～11月19日（金）（オンライン開催）

● 参加費 会員：無料、 非会員：2,000円

● 参加方法 事前登録制：会員：メールマガジンで案内
非会員：ホームページにて案内

■ 主 催 海洋調査技術学会

■ 後 援 海上保安庁

■ 協 賛 海中海底工学フォーラム ZERO、(NPO 法人) 海洋音響学会、(一社) 可視化情報学会、(一社) 資源・素材学会、石油技術協会、地球電磁気・地球惑星圏学会、(公社) 土木学会、日本沿岸域学会、日本海洋学会、(NPO 法人) 日本火山学会、(公社) 日本航海学会、(公社) 日本地震学会、(一社) 日本写真測量学会、(公社) 日本水産学会、日本水産工学会、(公社) 日本船舶海洋工学会、(一社) 日本リモートセンシング学会、(公社) 物理探査学会、(一社) 測位航法学会 (50音順)

第1日 11月18日(木)		
開会挨拶	会長 道田 豊	13:30~13:35
研究成果発表(1)	座長 金子 純二 (JAMSTEC)	13:35~14:55
1	新しい海底音響探査システム (Acoustic Mole-200: AM-200) の開発と海域試験状況 ○水野 勝紀・大久保 克真・多部田 茂 (東大新領域)・阪本 真吾・杉本 裕介・杉本 憲一 (ウ インディーネットワーク)・村井 基彦 (横浜国立大)・和田 茂樹 (筑波大)	
2	深海探査機映像データの SfM 処理による解析 ○芹澤 正義 (ビジオテックス)・金子 純二 (JAMSTEC)・猪瀬 和広 (ビジオテックス)・町田 嗣 樹 (千葉工業大学)・飯島 耕一 (JAMSTEC)	
3	音響ビデオカメラを用いた人工構造物周辺における魚類動態の長期モニタリングの試み ○岩田 裕真・水野 勝紀・多部田 茂 (東大新領域)・村越 誠 (アーク・ジオ・サポート)	
4	低コスト自律型海中ロボットシステムによる西之島調査 ○野口 侑要・関森 祐樹・巻 俊宏 (東大生研)	
休 憩		14:55~15:10
機器展示案内	司会 事務局	15:10~15:40
<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社鶴見精機 ・株式会社海洋先端技術研究所 * ブレイクアウトルーム (各社機器展示室) <p>学会開催時間内に限り各社のブレイクアウトルームに入室できます。</p>		
研究成果発表(2)	座長 久保田 隆二 (川崎地質)	15:40~17:00
5	南極探査用 AUV 「MONACA」 による北海道紋別港の海水裏面マッピング ○小知井 秀馬・山縣 広和 (東大生研)・吉田 弘 (JAMSTEC)・野木 義史 (極地研)・巻 俊宏 (東大生研)	
6	深海 MBES データ処理への自動ノイズ除去機能「GARIS Mira AI」の導入 ○永木 晴美・澄川 あゆみ・坂本 雅子・徳長 航・末吉 惣一郎 (日本海洋事業)・川上 創・ 菱木 美和・齊藤 千鶴 (JAMSTEC)	
7	平面推定法によるマルチビーム音響測深データの自動ノイズ除去処理手法とその効果 ○横井 康孝・岩渕 洋・梶 琢 (海洋先端技術研究所)・吉田 剛 (海洋情報部)・植木 俊明 (海 洋先端技術研究所)	
8	調査航海における可搬型 GIS-データベースシステムの運用 ○金子 純二・笠谷 貴史 (JAMSTEC)	

※ 注意 オンライン開催時の画面の録画、画像コピー等は禁止します

第2日 11月19日(金)

特別セッション 「国連海洋科学の10年と海洋調査技術」	13:30~15:10
9 特別セッションの趣旨説明 道田 豊(会長/東大大気海洋研)	
10 海洋科学技術イノベーションの方向 -産業化を目指して- 佐藤 徹(東京大学大学院新領域創成科学研究科/ 総合海洋政策本部参与会議海洋科学技術イノベーションSG主査)	
11 国連海洋科学の10年を支える海洋調査技術への期待 阪口 秀(笹川平和財団海洋政策研究所)	
休憩	15:10~15:25
研究成果発表(3) 座長 篠原 雅尚(東京大学地震研究所)	15:25~16:45
12 小型海洋ドリフター及び小型波浪観測ブイ開発の試み ○小平 翼・麻崎 和太・勝野 智嵩・野瀬 毅彦・藤原 泰・内山 亮介(東大新領域)・Jean Rabault(Norwegian Meteorological Institute)・Joey Voermans(The University of Melbourne)・早稲田 卓爾(東大新領域)	
13 海流情報に基づくAUVの最適航法 ○萩原 秀樹・蓮沼 啓一・北村 尚士(海洋総合研究所)	
14 スエズ運河と潮汐-コンテナ船座礁事故・ナポレオンのスエズ渡河- ○小田巻 実(元海洋情報部)	
15 水路測量技術者の養成と認証に関する国際動向 ○仙石 新(朝日航洋)	
若手優秀発表賞 審査結果および授与式	16:45~16:50
閉会挨拶 副会長 加藤 幸弘	16:50~16:55

※ 注意 オンライン開催時の画面の録画、画像コピー等は禁止します